



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名
コード番号 3504 URL <https://www.maruhachi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日野原 和夫
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 工藤 知足 (TEL) 045-471-0808
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,036	3.9	957	34.9	2,338	3.1	1,460	13.0
2023年3月期第2四半期	5,811	△4.1	709	△20.4	2,268	88.4	1,293	70.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,890百万円(11.1%) 2023年3月期第2四半期 2,602百万円(137.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	94.25	—
2023年3月期第2四半期	83.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	68,024	52,096	76.6
2023年3月期	64,849	49,671	76.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 52,096百万円 2023年3月期 49,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,232	1.0	1,605	5.9	2,740	△14.2	1,655	△44.2	106.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	16,579,060株	2023年3月期	16,579,060株
2024年3月期2Q	1,081,540株	2023年3月期	1,081,540株
2024年3月期2Q	15,497,520株	2023年3月期2Q	15,497,520株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告によりますと、「景気は、緩やかに回復している。」とされており、先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

(寝具・リビング用品事業)

当第2四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ増収・増益となりました。

増収・増益の主な要因は、ダイレクトセールス以外の販売部門において、新型コロナウイルス感染症拡大によって落ち込んだ需要が回復しつつあるためであります。一方、ダイレクトセールス部門においては、販売員の増員を課題として認識しておりますが、継続的な採用活動に努めるも奏功せず減員となったことを主要因として減収・減益となりました。

(不動産賃貸事業)

当第2四半期連結累計期間の状況といたしましては、前年同四半期と比べ増収・増益となりました。

増収の主な要因は、主要物件である西新宿パークウェストビル・丸八青山ビル・丸八新横浜ビル・調布建て貸し用ホテルの収益が堅調に推移したことによるものであります。増益の主な要因は、修繕等の設備関係費が前年同四半期を下回ったことによるものであります。

以上の結果、売上高は6,036,934千円と前年同四半期と比べ225,708千円(3.9%)の増収となりました。営業利益は957,352千円と前年同四半期と比べ247,518千円(34.9%)の増益となりました。経常利益は上記の営業利益の増加に加え、受取利息が265,521千円増加、受取配当金が89,151千円増加したこと等により、2,338,146千円と前年同四半期と比べ69,898千円(3.1%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記の経常利益の増加に加え、前年同四半期に旧浜松工場等に係る解体費用引当金の繰入等があったことにより、前年同四半期と比べ167,477千円(13.0%)増加し、1,460,671千円となりました。

セグメント毎の状況は以下のとおりであります。

① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は5,522,415千円と前年同四半期と比べ225,040千円(4.2%)の増収、セグメント利益(営業利益)は931,414千円と前年同四半期と比べ134,444千円(16.9%)の増益となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は514,519千円と前年同四半期と比べ667千円(0.1%)の増収、セグメント利益(営業利益)は307,700千円と前年同四半期と比べ117,587千円(61.9%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して3,174,605千円増加し、68,024,330千円となりました。これは主に、満期となった外貨建て定期預金をその他の外貨建て金融資産へ組替えたこと及び時価評価等により、有価証券が1,063,731千円増加、投資有価証券が2,173,836千円増加したためであります。一方で、現金及び預金が329,157千円減少しております。

負債は、前連結会計年度末と比較して749,304千円増加し、15,927,620千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の計上に伴い繰延税金負債が345,100千円増加したこと、夏期以降の出荷に備えた仕入・生産活動等に伴い支払手形及び買掛金が245,957千円増加したこと、並びに解体費用引当金が154,900千円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して2,425,300千円増加し、52,096,709千円となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価によりその他有価証券評価差額金が988,730千円増加したこと、海外子会社財務諸表の円換算レートの変動により為替換算調整勘定が435,403千円増加したこと、並びに配当金の支払い額を上回る親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が995,746千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末に比べ791,562千円減少し、19,185,110千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローとその主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は1,497,811千円（前第2四半期連結累計期間は325,574千円の獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益2,253,347千円、及び利息及び配当金の受取額516,012千円によるものであります。一方で、為替差益775,401千円、法人税等の支払額664,999千円などがありました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は1,887,382千円（前第2四半期連結累計期間は207,398千円の使用）となりました。

これは主に、投資有価証券の取得による支出2,990,146千円、及び有形固定資産の取得による支出559,288千円によるものであります。一方で、投資有価証券の売却及び償還による収入1,404,924千円などがありました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は464,925千円（前第2四半期連結累計期間は35,074千円の獲得）となりました。

これは、配当金の支払額464,925千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年8月10日付で公表いたしました「第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。なお、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,826,527	30,497,370
受取手形、売掛金及び契約資産	3,187,262	2,924,934
有価証券	432,068	1,495,800
棚卸資産	1,665,376	1,987,389
その他	860,742	763,763
貸倒引当金	△72,418	△65,122
流動資産合計	36,899,559	37,604,134
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,101,282	16,719,705
減価償却累計額	△13,429,869	△12,072,861
建物及び構築物(純額)	4,671,412	4,646,844
機械装置及び運搬具	2,783,025	2,126,146
減価償却累計額	△2,469,221	△1,837,940
機械装置及び運搬具(純額)	313,803	288,206
工具、器具及び備品	622,723	657,700
減価償却累計額	△470,739	△428,036
工具、器具及び備品(純額)	151,983	229,664
土地	12,526,318	12,553,909
建設仮勘定	609,248	892,255
有形固定資産合計	18,272,767	18,610,880
無形固定資産	14,103	13,187
投資その他の資産		
投資有価証券	9,258,521	11,432,358
繰延税金資産	263,824	242,114
その他	181,045	158,031
貸倒引当金	△40,098	△36,377
投資その他の資産合計	9,663,293	11,796,126
固定資産合計	27,950,165	30,420,195
資産合計	64,849,724	68,024,330

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	319,436	565,394
1年内返済予定の長期借入金	2,500,000	4,450,000
未払金	547,628	522,688
未払法人税等	666,189	654,862
賞与引当金	159,648	168,293
解体費用引当金	270,724	425,624
割賦利益繰延	503,665	435,170
その他	588,148	729,390
流動負債合計	5,555,441	7,951,423
固定負債		
長期借入金	7,950,000	6,000,000
役員退職慰労引当金	17,682	17,682
退職給付に係る負債	352,862	323,968
長期預り保証金	1,103,089	1,090,204
繰延税金負債	32,592	377,693
その他	166,648	166,648
固定負債合計	9,622,874	7,976,197
負債合計	15,178,315	15,927,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,427,998	1,427,998
利益剰余金	51,000,656	51,996,403
自己株式	△2,216,142	△2,216,142
株主資本合計	50,312,513	51,308,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△288,791	699,939
繰延ヘッジ損益	1,159	6,579
為替換算調整勘定	△353,472	81,930
その他の包括利益累計額合計	△641,104	788,449
非支配株主持分	0	0
純資産合計	49,671,409	52,096,709
負債純資産合計	64,849,724	68,024,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	5,811,226	6,036,934
売上原価	1,568,779	1,721,432
売上総利益	4,242,447	4,315,501
販売費及び一般管理費	3,532,613	3,358,148
営業利益	709,834	957,352
営業外収益		
受取利息	99,518	365,040
受取配当金	130,884	220,035
受取手数料	30,369	28,167
為替差益	1,267,104	760,916
その他	39,088	24,349
営業外収益合計	1,566,966	1,398,508
営業外費用		
支払利息	7,971	14,351
その他	580	3,363
営業外費用合計	8,552	17,714
経常利益	2,268,248	2,338,146
特別利益		
有形固定資産売却益	81	281
投資有価証券売却益	18,618	3,050
投資有価証券償還益	—	66,770
特別利益合計	18,700	70,101
特別損失		
解体費用引当金繰入額	312,893	154,900
有形固定資産除却損	4,693	0
特別損失合計	317,586	154,900
税金等調整前四半期純利益	1,969,362	2,253,347
法人税等	676,168	792,676
四半期純利益	1,293,193	1,460,671
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,293,194	1,460,671

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,293,193	1,460,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	558,391	988,730
繰延ヘッジ損益	12,209	5,420
為替換算調整勘定	738,540	435,403
その他の包括利益合計	1,309,142	1,429,554
四半期包括利益	2,602,335	2,890,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,602,335	2,890,226
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,969,362	2,253,347
減価償却費	181,304	213,613
有形固定資産除却損	4,693	0
有形固定資産売却損益(△は益)	△81	△281
投資有価証券売却損益(△は益)	△18,618	△3,050
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△66,770
解体費用引当金繰入額	312,893	154,900
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,828	△11,896
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,512	8,645
修繕引当金の増減額(△は減少)	117,700	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	843	△28,893
割賦利益繰延の増減額(△は減少)	△109,537	△68,495
受取利息及び受取配当金	△230,403	△585,076
支払利息	7,971	14,351
為替差損益(△は益)	△1,263,374	△775,401
売上債権の増減額(△は増加)	354,997	262,328
棚卸資産の増減額(△は増加)	△626,712	△320,710
仕入債務の増減額(△は減少)	246,381	244,177
未払消費税等の増減額(△は減少)	△59,315	141,171
その他	△116,348	229,187
小計	784,095	1,661,149
利息及び配当金の受取額	194,922	516,012
利息の支払額	△7,971	△14,351
法人税等の支払額	△645,470	△664,999
営業活動によるキャッシュ・フロー	325,574	1,497,811

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	7,149,232	466,244
有形固定資産の取得による支出	△419,515	△559,288
有形固定資産の売却による収入	81	281
有形固定資産の除却による支出	—	△216,000
無形固定資産の取得による支出	—	△562
投資有価証券の取得による支出	△7,013,779	△2,990,146
投資有価証券の売却及び償還による収入	43,319	1,404,924
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	1,774	4,008
長期貸付金の回収による収入	300	—
その他	31,188	3,155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△207,398	△1,887,382
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	—
配当金の支払額	△464,925	△464,925
財務活動によるキャッシュ・フロー	35,074	△464,925
現金及び現金同等物に係る換算差額	124,111	62,934
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	277,361	△791,562
現金及び現金同等物の期首残高	18,039,208	19,976,673
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,316,569	19,185,110

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	5,142,109	4,398	5,146,508	—	5,146,508
その他の収益(注) 3	155,265	509,452	664,717	—	664,717
外部顧客への売上高	5,297,375	513,851	5,811,226	—	5,811,226
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	126,637	126,637	△126,637	—
計	5,297,375	640,488	5,937,863	△126,637	5,811,226
セグメント利益	796,970	190,112	987,082	△277,248	709,834

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△126,637千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△277,248千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他の収益には、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」の範囲に含まれる金融商品に係る取引、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれるリース取引等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	5,394,748	4,464	5,399,212	—	5,399,212
その他の収益(注) 3	127,667	510,054	637,722	—	637,722
外部顧客への売上高	5,522,415	514,519	6,036,934	—	6,036,934
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	116,009	116,009	△116,009	—
計	5,522,415	630,528	6,152,944	△116,009	6,036,934
セグメント利益	931,414	307,700	1,239,114	△281,761	957,352

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△116,009千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△281,761千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他の収益には、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」の範囲に含まれる金融商品に係る取引、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれるリース取引等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。